

# タブレット活用による新しいオフコン活用法

2018年6月

株式会社コンピュータ・サービス

# 新しいオフコンの活用の仕方

## ① 今までの入力画面を新しくしてみませんか

データはオフコンのままタブレットで入力できます。

## ② 資産整理しませんか

オフコンは資産はそのまま継承が可能のため長年の利用で煩雑になっています。  
後継者のために一度資産を整理、見直ししてみませんか？

## ③ ASPworks II の利用でオフコンが使いやすくなります

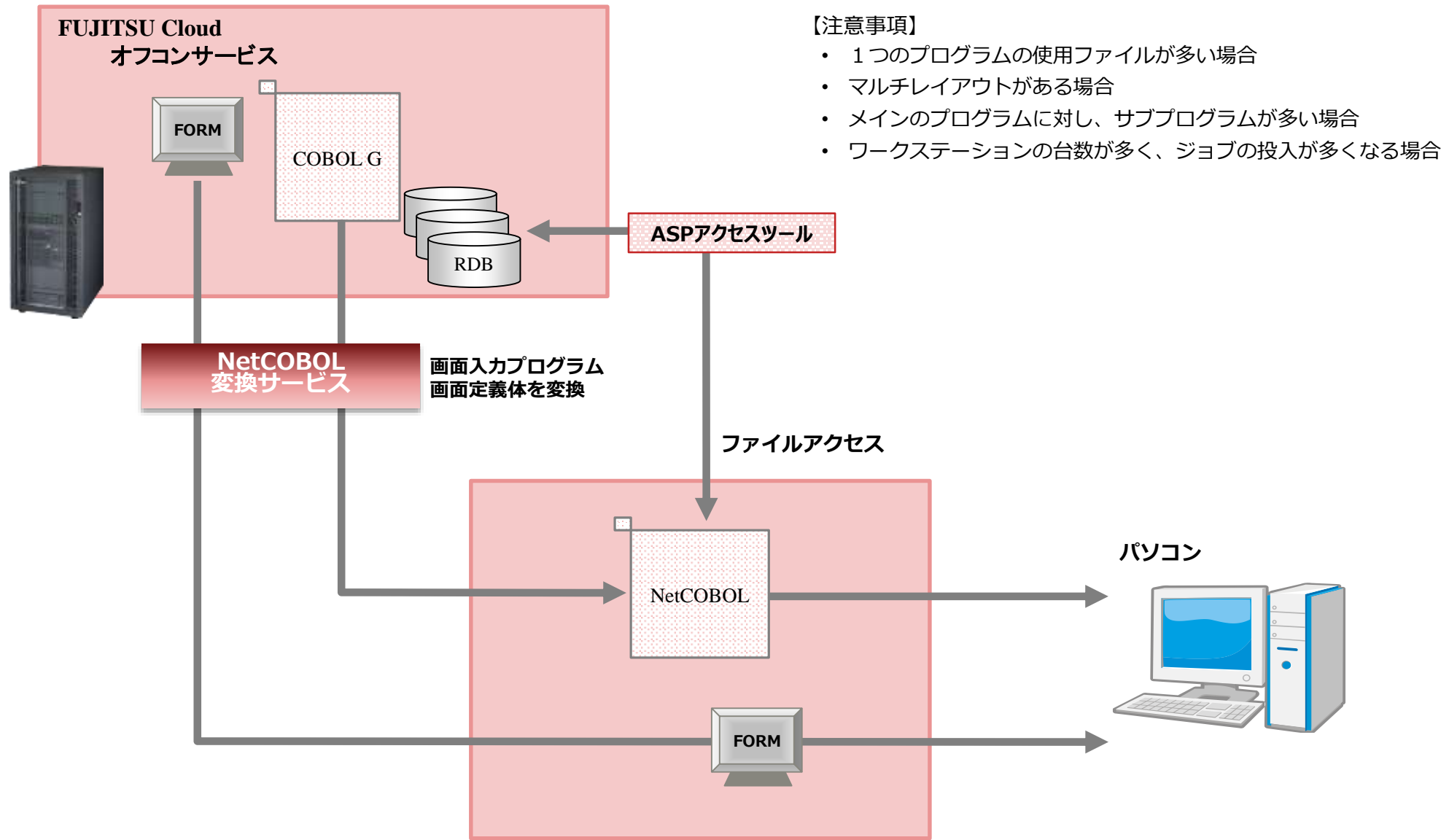
資産はそのまま継承が可能です。

ASPworks II を使用することで操作性、生産性がアップします。

# 『MeFt-View変換サービス』

これまでの入力画面を新しくしませんか

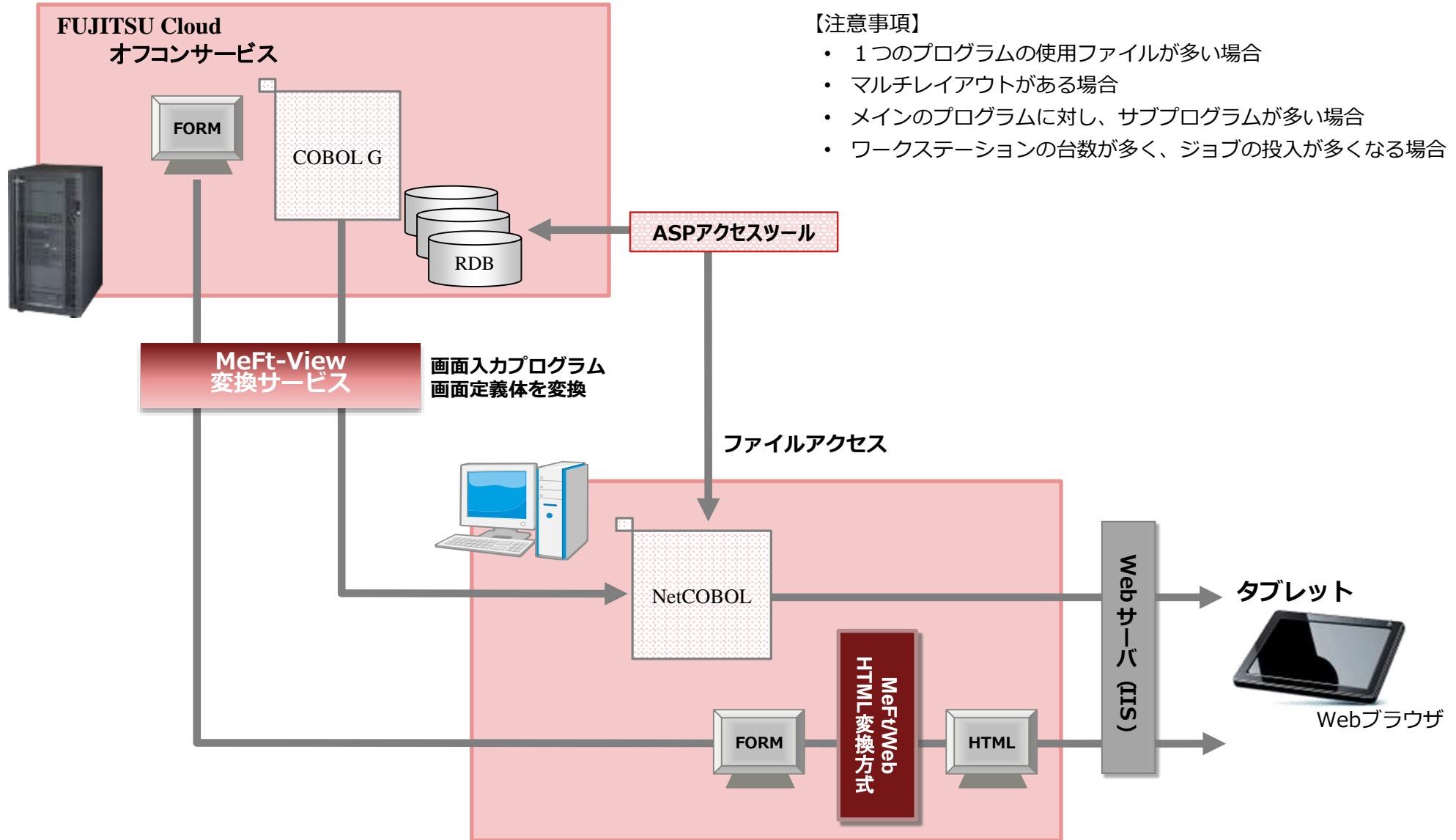
# NetCOBOL変換サービス ~ 変換の流れ



### 【注意事項】

- 1つのプログラムの使用ファイルが多い場合
- マルチレイアウトがある場合
- メインのプログラムに対し、サブプログラムが多い場合
- ワークステーションの台数が多く、ジョブの投入が多くなる場合

# MeFt-View変換サービス ~ 変換の流れ



# MeFt-View変換サービス

今までのエントリー画面をタブレットで... **FUJITSU**

FORMをそのまま使用しますのでNetCOBOLへの言語変換だけでオフコンと同等の画面入力が可能です。

**オフコン画面イメージ**

選択	CODE	商品名	単価	在庫
	001	ペーカ	¥33,000	2,948
	002	調乳ポット	¥7,500	2,887
	003	ガラス製哺乳びん A型/大	¥880	3,000
	004	ガラス製哺乳びん A型/中	¥880	3,000
	005	ガラス製哺乳びん A型/小	¥1,100	1,360
	006	ガラス製哺乳びん B型/大	¥880	2,324
	007	ガラス製哺乳びん B型/中	¥880	1,340
	008	ガラス製哺乳びん B型/小	¥1,100	1,315
	009	プラスチック製哺乳びん A型	¥880	605
	010	プラスチック製哺乳びん A型	¥990	820

NetCOBOLへの  
言語変換のみ

MeFt/Web  
HTML変換方式

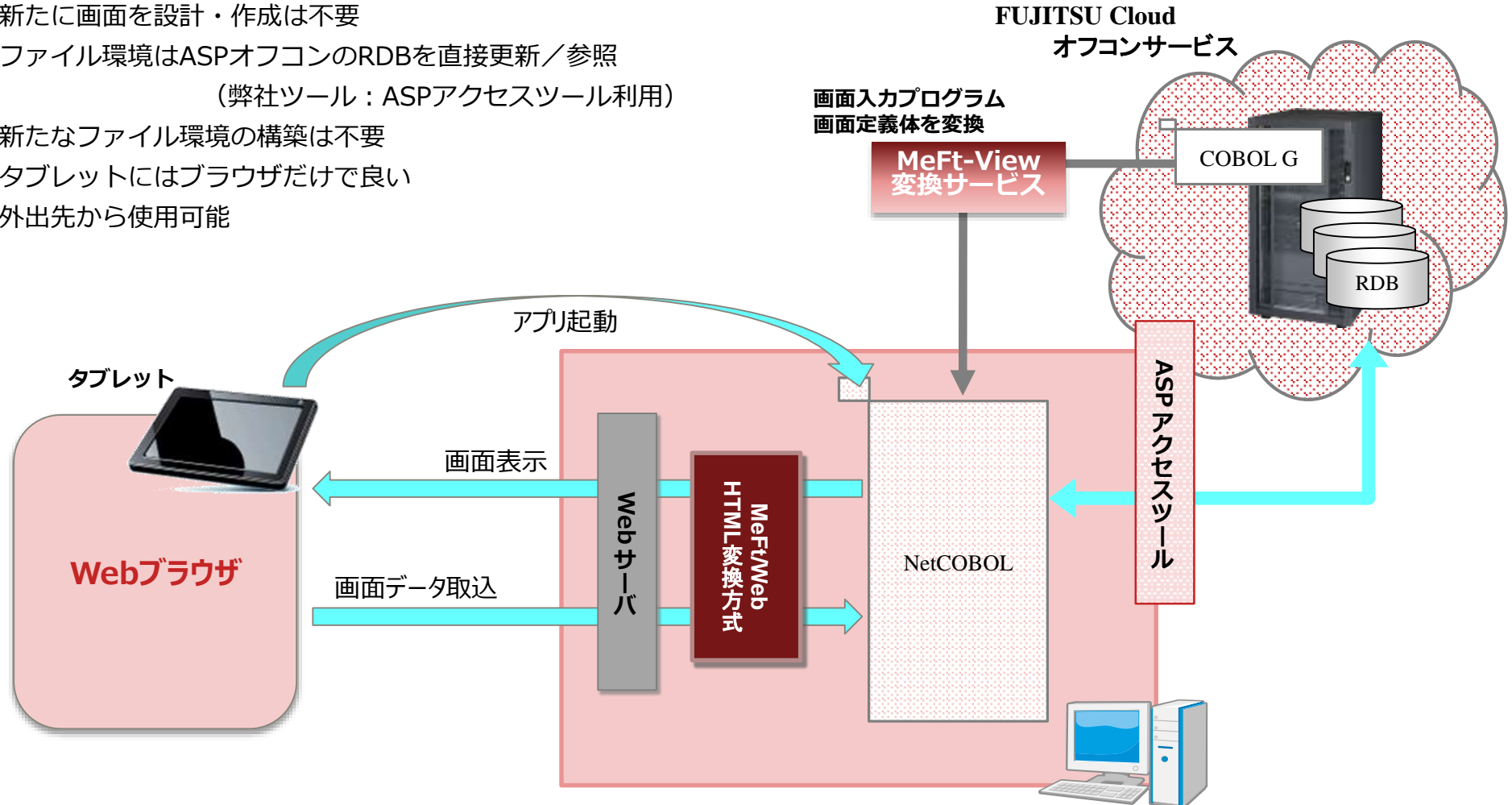
**Windows 画面イメージ**

タブレット画面イメージ



## 【特長】

- ASPオフコンの通常業務で使用している画面入力プログラムをタブレットで入力できるプログラムへ変換
- オフコンで使用している画面定義体をタブレットで使用できるHtml形式へ変換
- 新たに画面を設計・作成は不要
- ファイル環境はASPオフコンのRDBを直接更新／参照  
(弊社ツール：ASPアクセスツール利用)
- 新たなファイル環境の構築は不要
- タブレットにはブラウザだけで良い
- 外出先から使用可能



# MeFt-View変換サービス

今までのエントリー画面をタブレットで... 

## 【動作環境と必須ソフト】

動作環境	ASP	ASP V26 以降 <ul style="list-style-type: none"> <li>PRIMERGY 6000</li> <li>PRIMEQUEST (ASP動作機構)</li> <li>FUJITSU Cloud オフコンサービス</li> </ul>
	Windows	Windows 7 SP1以降 (64bit) Windows 8.1 (64bit) Windows 10 (64bit) Windows Server 2008 R2 SP1以降 (64bit) Windows Server 2012 (64bit) Windows Server 2012 R2 (64bit) Windows Server 2016 (64bit)
必須ソフトウェア	ASP	COBOLG COBOLシステムサブルーチン Symfoware6000
	Windows	Net COBOL Standard Edition 64bit V12 以降 または Net COBOL Enterprise Edition 64bit V12 以降 (ともに開発パッケージ、サーバ運用パッケージ)

### ● [開発環境製品] Windows

製品名	型番(SDK付)
NetCOBOL Standard Edition 開発パッケージ (64bit) V12	B51423BCC
メディアパック 1ライセンス	B51423BHS

※MeFt/Web、FORMはStandard Edition以上のEditionに同梱

### ● [サーバ運用環境製品] Windows

製品名	型番(SDK付)
NetCOBOL Standard Edition サーバ運用パッケージ (64bit) V12	B514235CC
メディアパック プロセッサライセンス	B514234HS

※MeFt/WebはStandard Edition以上のEditionに同梱

## 【作成したアプリケーションの動作環境】

スマートデバイス	Android 6.0.1 以上 iOS 9.3.5 以上 Windows 10
スマートデバイス	Android Google Chrome ver.59 以降 iOS Safari ver.6 以降 Windows Internet Explorer ver.11 以降 Microsoft Edge ver.25 以降 Google Chrome ver.59 以降

## 【価格】

- ・価格はプログラムの規模、本数、使用ファイル数等によるお見積りとなります。
- ・お見積りデータ作成プログラム『ASP-Checker』を無償提供します。ASP-Checkerの結果ファイルを提示していただくとお見積りが可能となります。
- ・『ASP-Checker』はこちらから申し込みできます。  
<https://www.computerservice.co.jp/service/checker.html>
- ・オフコンのファイルをアクセスする『ASPアクセスツール』を価格に含みます。



# 『出張解析サービス』

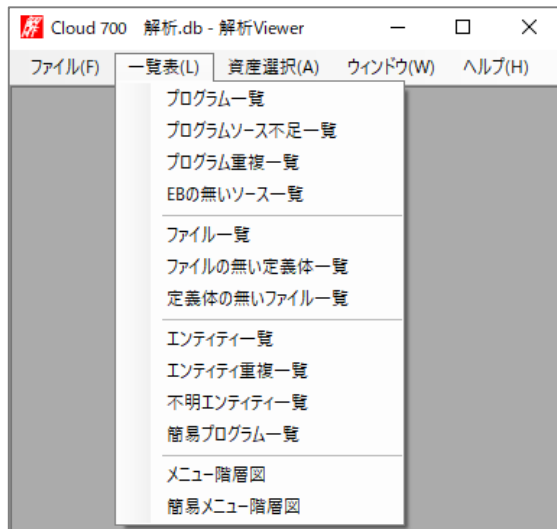
**資産整理しませんか**

オフコンを使い続けるために後継者の育成が必要となります。システムの引継ぎを行うために、資産を整理し必要資産を把握することが必要となります。しかし、膨大な資産の中から現在運用している資産を洗い出すことは容易ではありません。弊社では『出張解析サービス』でお客様の資産整理をお手伝いします。

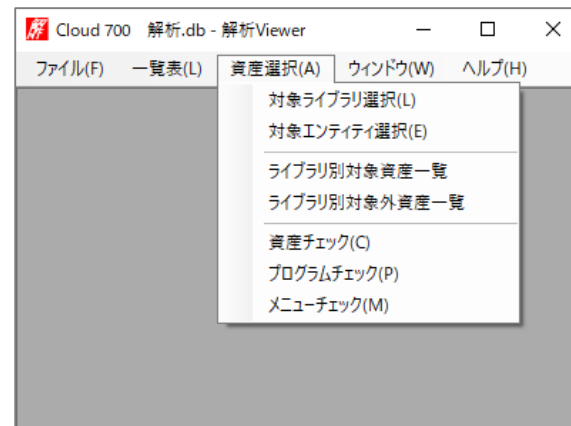
### 【特長】

- 弊社担当者がお客様のもとへ出向きオフコン資産を全て解析します。（資産をお送りいただく必要はありません）
- メニューや実行形式プログラムを元に使用している定義体や登録集がわかります。
- いつでも資産整理していただけるよう、「解析Viewer」を納品します。
- 解析Viewerの使用方法を説明します。

### 【画面イメージ】



上の一覧表が出力されます。  
必要な一覧を開いて調査してください。



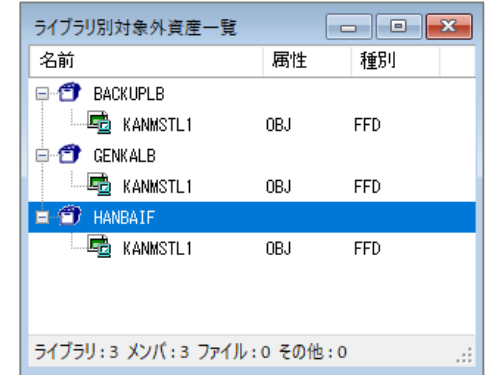
資産の振り分けはこのメニューのそれぞれの  
選択画面から確認できます。

メニューを基準とし、使用している実行形式プログラムを調査します。

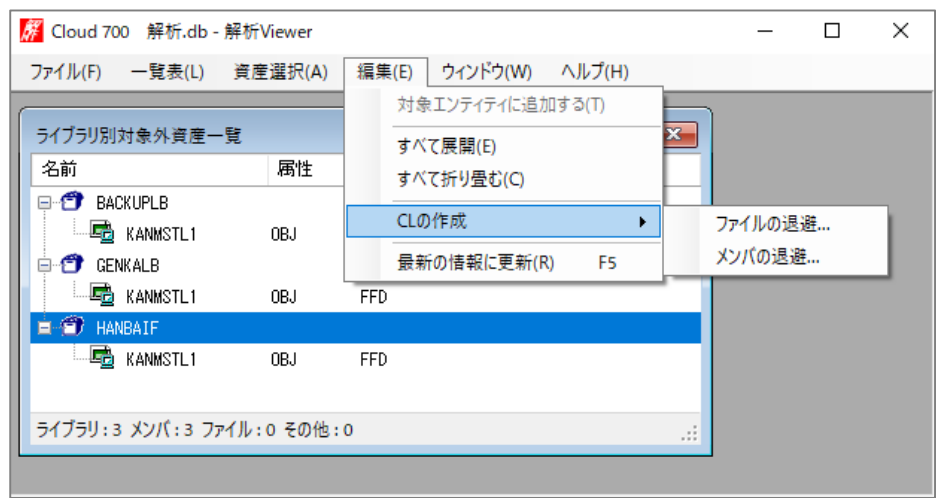


実行形式プログラムをクリックするとプログラムソース、そのプログラムで使用している定義体等の情報を表示します。

重複しているエンティティは調査し、不要なものを「対象エンティティから除外」します。また、調査が終わり必要なエンティティだと判断した場合は「調査済みに設定する」を選択します。



最終的に対象外とした資産に間違いがないか、「ライブラリ別対象外資産一覧」で確認します。



この一覧を基にCLソースを作成します。ファイルは「SAVFILE」コマンド、メンバは「SAVMBR」コマンドで退避するよう作成しますので、自動で作成されたCLを自由に修正できます。

# 『ASPworks II』

**オフコンの操作性／生産性がアップします**

オフコンを使い続けるために オフコンの操作性が向上する製品『ASPworks II』を提供します。ASPworks II はフルセットの他に開発セット/データ連携セット、または必要な製品を単品や自由に組み合わせて購入していただくことができます。

## 【製品紹介】

### ● Analyzer-Pro

資産の解析処理を行い一覧表や相関図が確認できます。

### ● Finder-Pro

オフコンの一般ライブラリをWindowsエクスプローラー風にマウスで操作できます。

### ● FDG-Quick

ファイル定義体を作成/編集できます。

### ● Link-Pro

オフコンのジョブとWindowsの機能を連携して起動できます。

### ● Connect-Pro

オフコンのデータをCSV形式/Excel形式で取り出せます。

### ● Join-Pro

Excelからオフコンのデータを編集できます。

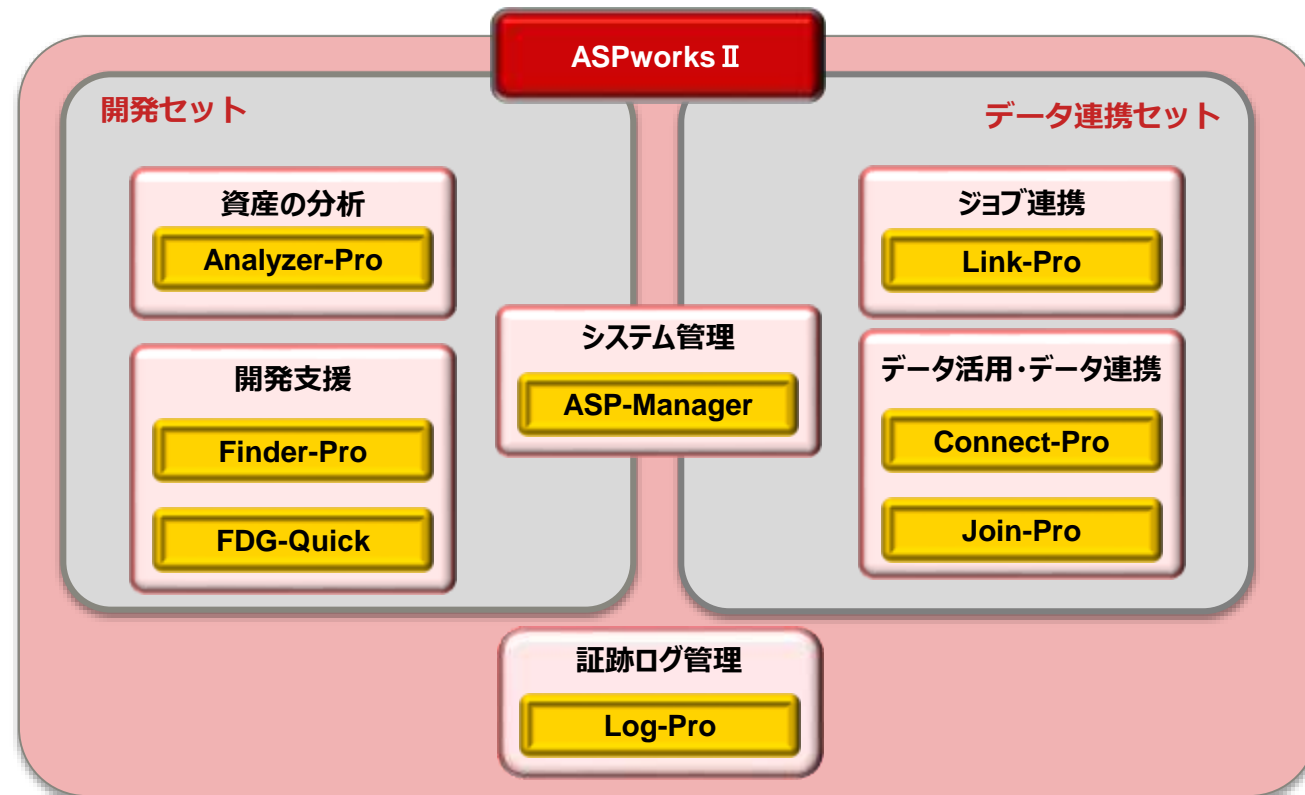
### ● Log-Pro

オフコンの証跡ログ機構をサポートします。

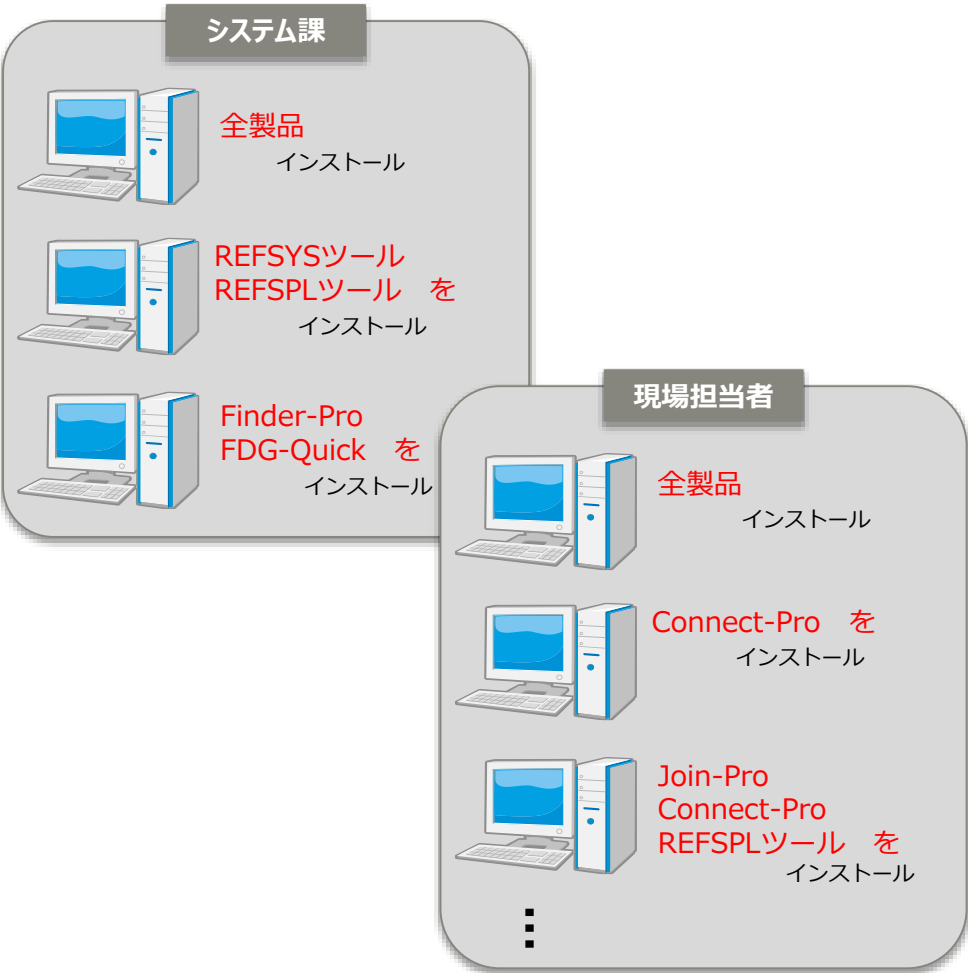
### ● ASP-Manager

REFSYS/REFSPL/バックアップツール/アラートメールが含まれます。

- REFSYS…オフコンのREFSYSと同等の機能が利用できます。
- REFSPL…オフコンのREFSPLと同等の機能が利用できます。
- バックアップツール…オフコンの資産の退避を簡単に設定できます。
- アラートメール…オフコンのジョブの終了コードにより担当者にメール通知するよう設定できます。

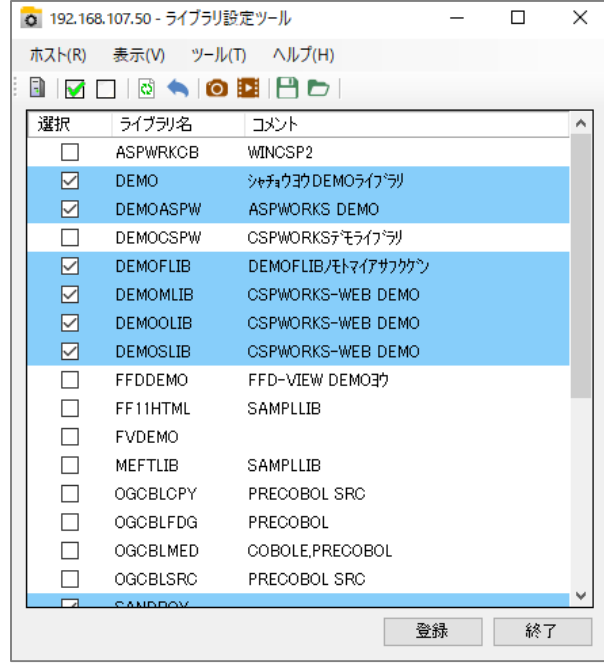


ASPworks II ではシステム開発者だけでなく現場担当者にもお使いいただけます。製品はオフコン1台につき1ライセンスですので購入していただいたオフコンに接続しているパソコンであれば何台でも利用いただけます。



担当する作業に合わせて、必要な製品のみインストールできます。

ASPworks II では、全製品を通して使用できるライブラリを制限できます。管理者のプロフィールで利用する場合は全てのライブラリが利用できますが一般プロフィールで利用する場合は制限したライブラリは利用できません。



【ライブラリ設定】画面イメージ

REFSYSの機能やREFSPLの機能がWindowsで利用できます。

### 【ジョブの稼働状況】画面イメージ



プロファイル名	ジョブ名	プログラム名	状態	仮想記憶	実記憶	種別	ジョブ数	優先	CPU時間(秒)	仮想拡張	CANJOB
ASPEM01	JOBD000		END	* 4,096	512KB (DSP0002)		0	7	0	1MB	
XSYSMNGR	CNTJOB	CNTJOB1	PGM	* 4,096	1024KB	DB	2	8	15	22MB	×
XSYSMNGR	WRPY0001	WRPY0001	PGM	2,048	256KB	DB	27	1	0	0MB	×
XSYSMNGR	XSPJOB02		END	* 2,048	384KB (DSP0002)		0	5	0	1MB	

REFSYSツールでは、ジョブの稼働状況の他にライブラリの利用状況やワークステーションの利用状況など本来のREFSYSの機能が使用できます。

### 【REFSPL】画面イメージ



キュー名	プロフィール名	ジョブ名	ファイル名	識別番号	状態	フォーム	ページ数	優先度	作成日付
XSYSLSTQ	XSYSMNGR	XREXC123	XSYSLIST	001	保留解除	STANDARD	00006	9	2018/02/01 11:16:59
XSYSLSTQ	XSYSMNGR	XREXC125	XSYSLIST	001	保留解除	STANDARD	00006	9	2018/02/01 11:17:32
XSYSLSTQ	XSYSMNGR	XREXC127	XSYSLIST	001	保留	STANDARD	00006	9	2018/02/01 11:18:10
XSYSLSTQ	NAKAMURA	JOBD000	XSYSLIST	006	保留	STANDARD	00049	9	2018/01/26 14:58:55
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	ABCLF	082	保留解除	STANDARD	00002	9	2017/11/08 10:40:02
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	ABCLF	083	保留解除	STANDARD	00002	9	2017/11/08 10:42:25
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	ABCLF	084	保留解除	STANDARD	00002	9	2017/11/08 10:43:07
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	ABCLF	085	保留解除	STANDARD	00005	9	2017/11/08 13:12:32
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	ABCLF	086	保留解除	STANDARD	00002	9	2017/11/08 13:12:57
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	TEST20	087	保留	STANDARD	00002	9	2017/11/30 11:02:37
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	XTXDEMO	088	保留	STANDARD	00003	9	2017/12/27 14:20:45
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	XSYSLIST	089	保留	STANDARD	00001	9	2018/01/19 16:45:58
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	XSYSLIST	090	保留	STANDARD	00001	9	2018/01/19 16:52:20
XSYSLSTQ	TOMIYAMA	JOBD000	XSYSLIST	091	保留	STANDARD	00001	9	2018/01/19 16:55:24

REFSPLツールでは、オフコンのスパールキューの内容を確認することができます。保存しているスパールはテキスト表示やPDF変換ができます。

表示方法もキュー別、出力プロフィール別と自由に選択できます。

**テキスト表示**



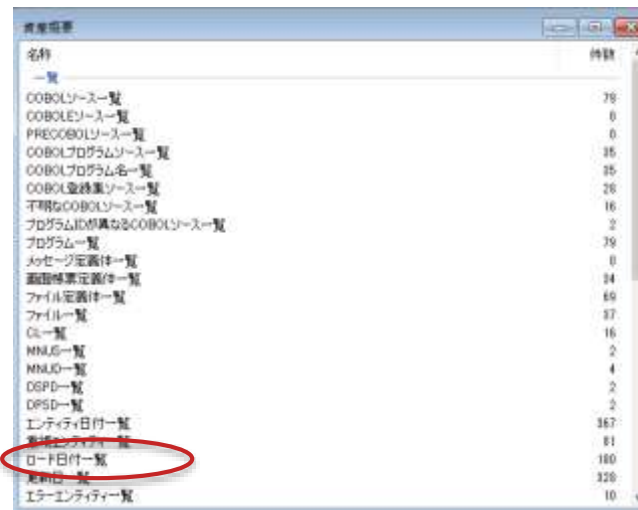
現在の開発資産を解析し、わかりやすい分析資料を作成できます。分析資料は一覧表や相関図など豊富に出力されます。

【資産解析 設定画面】画面イメージ



Analyzer-Proでは一覧表に限らず多彩な相関図も出力されます。また、COBOLソースの文字列検索も可能ですのでシステムの改修/改善に役立ちます。

【資産一覧】画面イメージ



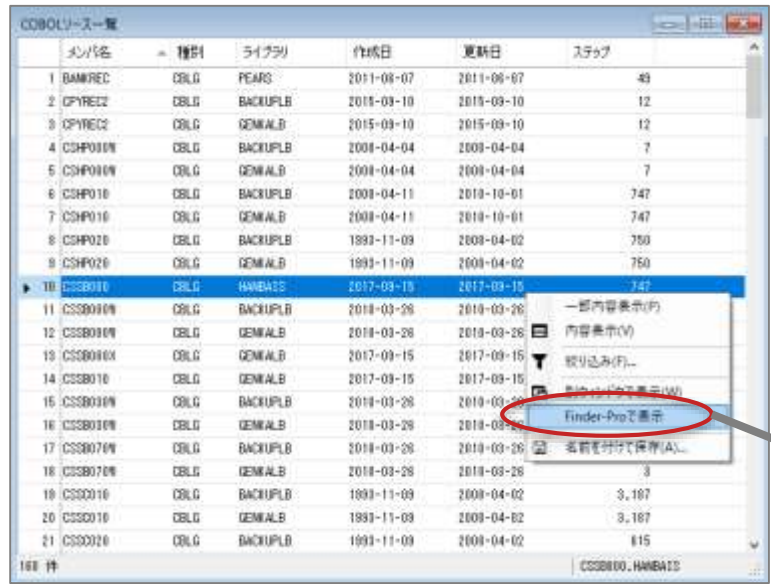
ロード日付一覧					
	エンティティ名	属性	種別	ライブラリ	ロード日付
22	PCBLGD	OBJ	EB	DEMOASPW	
23	PRINT10	OBJ	EB	DEMOASPW	2016-09-09 / 2015-09-11
24	PRINT10C	OBJ	EB	DEMOASPW	2016-09-09 / 2015-09-11
25	PROJ1010	OBJ	EB	DEMOASPW	
26	PROJ1020	OBJ	EB	DEMOASPW	
27	SIIR2010	OBJ	EB	DEMOASPW	2017-05-16
28	SIIR2020	OBJ	EB	DEMOASPW	2017-05-16
29	SIIR2030	OBJ	EB	DEMOASPW	
196 件					BOOKL010.DEMOASPW

オフコンでは、プログラムを翻訳し実行形式プログラムを再作成するとロード日付が消えてしまいますが、Analyzer-Proでは解析処理でロード日付/更新日を累積しますので翻訳後でも過去の日付が確認できます。



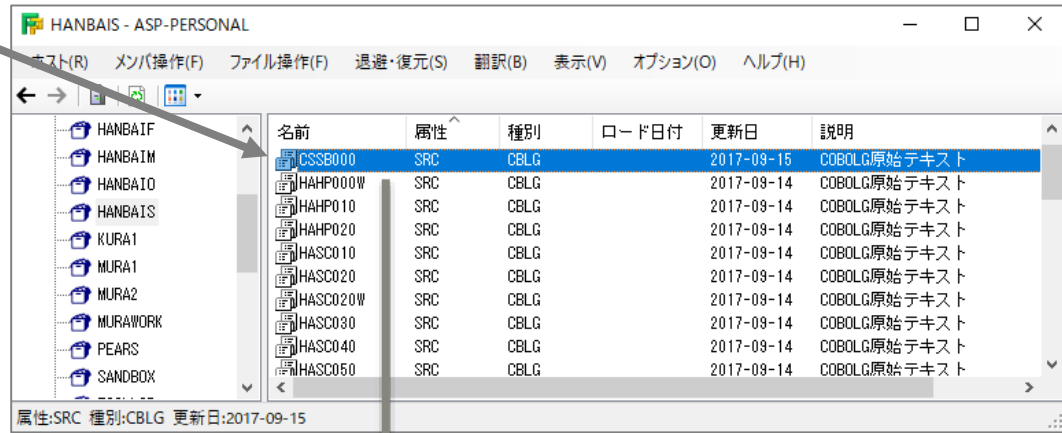
# ASPworks II ~ Analyzer-Pro

Analyzer-ProからFinder-Proを起動し、エンティティを連携することができます。



メンバー名	種別	ライブラリ	作成日	更新日	ステップ
1 BANKREC	COBLG	PEARS	2011-09-07	2011-09-07	49
2 COPYREC2	COBLG	BACKUPLB	2015-09-10	2015-09-10	12
3 COPYREC2	COBLG	GENMIALB	2015-09-10	2015-09-10	12
4 CSHP000N	COBLG	BACKUPLB	2008-04-04	2008-04-04	7
5 CSHP000N	COBLG	GENMIALB	2008-04-04	2008-04-04	7
6 CSHP010	COBLG	BACKUPLB	2008-04-11	2010-10-01	747
7 CSHP010	COBLG	GENMIALB	2008-04-11	2010-10-01	747
8 CSHP020	COBLG	BACKUPLB	1993-11-09	2008-04-02	750
9 CSHP020	COBLG	GENMIALB	1993-11-09	2008-04-02	750
10 CSSB000	COBLG	HANBAIS	2017-09-15	2017-09-15	747
11 CSSB000N	COBLG	BACKUPLB	2018-03-28	2018-03-28	
12 CSSB000N	COBLG	GENMIALB	2018-03-28	2018-03-28	
13 CSSB000X	COBLG	GENMIALB	2017-09-15	2017-09-15	
14 CSSB010	COBLG	GENMIALB	2017-09-15	2017-09-15	
15 CSSB000N	COBLG	BACKUPLB	2018-03-28	2018-03-28	
16 CSSB000N	COBLG	GENMIALB	2018-03-28	2018-03-28	
17 CSSB070N	COBLG	BACKUPLB	2018-03-28	2018-03-28	
18 CSSB070N	COBLG	GENMIALB	2018-03-28	2018-03-28	
19 CSSD010	COBLG	BACKUPLB	1993-11-09	2008-04-02	3,187
20 CSSD010	COBLG	GENMIALB	1993-11-09	2008-04-02	3,187
21 CSSD020	COBLG	BACKUPLB	1993-11-09	2008-04-02	615

Analyzer-Proの一覧や関連図からエンティティを選択し『Finder-Proで表示』を選択するとFinder-Proが起動し、該当するエンティティが選択されます。



名前	属性	種別	ロード日付	更新日	説明
CSSB000	SRC	COBLG		2017-09-15	COBOLG原始テキスト
HAHP000W	SRC	COBLG		2017-09-14	COBOLG原始テキスト
HAHP010	SRC	COBLG		2017-09-14	COBOLG原始テキスト
HAHP020	SRC	COBLG		2017-09-14	COBOLG原始テキスト
HASCO10	SRC	COBLG		2017-09-14	COBOLG原始テキスト
HASCO20	SRC	COBLG		2017-09-14	COBOLG原始テキスト
HASCO20W	SRC	COBLG		2017-09-14	COBOLG原始テキスト
HASCO30	SRC	COBLG		2017-09-14	COBOLG原始テキスト
HASCO40	SRC	COBLG		2017-09-14	COBOLG原始テキスト
HASCO50	SRC	COBLG		2017-09-14	COBOLG原始テキスト

```

000010 *****
000020 * << H01 SYSTEM VOZ/L01 >> ALL RIGHTS RESERVED. COPYRIGHT
000030 * (株) コンピュータ・サービス
000040 *
000050 * SYSTEM NAME (管理システム)
000060 * SUB-SYSTEM NAME (その他・共通サブシステム)
000070 * PROGRAM NAME (ファイル名(画面))
000080 *
000090 * CREATE DATE (02.05.28)
000100 * MODIFY DATE ( . . . )
000110 *****
000120 IDENTIFICATION DIVISION.
000130 PROGRAM-ID. CSSB000.
000140 *
000150 ENVIRONMENT DIVISION.
000160 CONFIGURATION SECTION.
000170 SPECIAL-NAMES.
000180 COPY HOISPMN.
000190 *
000200 INPUT-OUTPUT SECTION.
000210 FILE-CONTROL.
000220 *
000230 COPY SELDSP.
000240 COPY SELMSQL1 REPLACING HOIMODE BY RANDOM.
    
```

そのままダブルクリックするとソースの編集が可能です。

解析したCOBOLソース中の文字列を検索することができます。

検索条件の入力

検索条件

検索文字列  を含む

検索対象

定数  データ名  ファイル名

手続き名  ファイルのデータ名  アクセス名

命令文  ファイル定義体データ名  ファイルのオープンモード

呼び出しプログラム名  画面帳票定義体データ名

COBOL登録集名  メッセージ定義体データ名

画面帳票定義体名

ファイル定義体名

メッセージ定義体名

コメント

検索範囲

すべて  転記元のみ  転記先のみ

ここでは、検索条件に「CODE」を「含む」と入力しましたので右の画面で「CODE」を使用しているCOBOLソースの該当行を黄色く表示します。

検索したい文字列を入力します。

検索文字列や検索対象など、多彩な条件でCOBOLソースの検索が可能です。

検索結果は、該当する1行ではなくわかりやすく命令単位に表示します。

検索結果からも『Finder-Proで表示』を選択することができます。



ファイル定義体をFDG-Quickで作成／修正できます。

FDG V14-L02 項目情報 (表示)  
レコード名 REC レコード

指定	項目名	型	詳細	桁数	反復数	項目順位	表示順	関連名	見出し
	CODE	U		6				CODE	商品コード
	SYONM	N		20				SYONM	商品名
	TEIKA	P	Y	12-2				TEIKA	定価
	GENKA	P	Y	12-2				GENKA	原価
	IRISU	P	Y	9-2				IRISU	入数
	FLAG				10				
	FLG	X		1		FLAG		FLG	フラグ
	AKI	X		30				AKI	空き

K端末エミュレーター  
FDGユーティリティ

FDG-Quickを  
使うと...



**FDG-Quick**

項目名	見出し	型	符号	全体桁	小数桁	反復数	被再定義項目
REC	レコード						
CODE	商品コード	外部10進項目	無	6			
SYONM	商品名	日本語項目		20			
TEIKA	定価	内部10進項目	有	12	2		
GENKA	原価	内部10進項目	有	12	2		
IRISU	入数	内部10進項目	有	9	2		
FLAG		集团項目				10	
FLG	フラグ	英数字項目		1			

キーの設定、関連物理ファイルの変更も可能

関連物理ファイル(SYOMSTPF) キー設定

キー値

単一のキー値しか許さない  
 重複したキー値を許す

キーの評価

集团項目に従属する各項目の属性で評価する  
 集团項目を1つの英数字項目として評価する

キー要素情報

キー要素

CODE

▲ ▼ 削除

ソート手順

昇順でソートする  
 降順でソートする

日本語ソートの手順

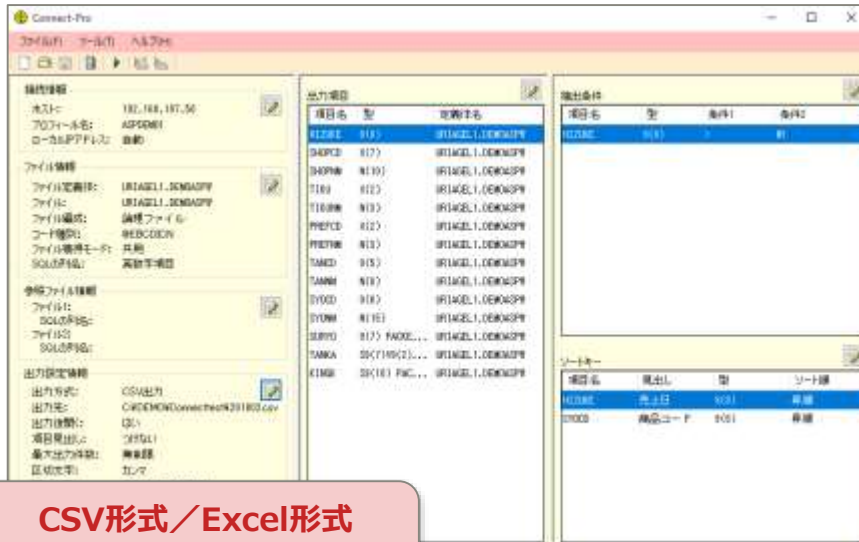
日本語データの読みによって分類する

### 見易くわかりやすい操作性

- 型による色分け表示
- 階層表示によるレベルの解かり易さ
- 集团項目と再定義項目の違い
- 全ての操作をメニューから選択

オフコンのデータを簡単に取り出すことができます。出力形態もCSV形式とExcel形式と選択できます。

## 【Connect-Pro】画面イメージ



ファイル定義体を基に、出力する項目を選択できます。  
ノンプログラミングで実行できますし、わかりやすいGUIのためプログラムがわからない現場の担当者でも操作できます。

設定した内容を保存し、その設定ファイルを配布することで現場担当者は配布された設定ファイルを実行するだけで必要なデータを取得できます。

CSV形式/Excel形式  
出力形式を自由に選択

このまま実行 または  
バッチ起動



Windowsのアプリケーションで  
データ加工が可能

CSVツールを作成  
(オフコンで起動できる実行形式プログラムを作成)

日次処理や月次処理などのCLに組み込むことができるので  
中間ファイルなどの一時ファイルのデータ取り出しも可能

Join-ProはExcelのアドインソフトです。

【Join-Pro】画面イメージ

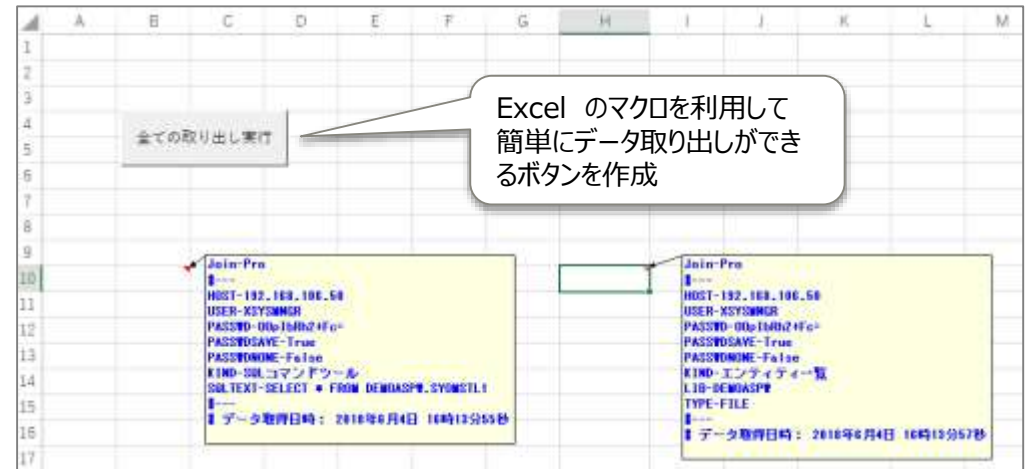


以下のデータ取得が可能

取得したデータは直接Excelに貼り付け

- SQLコマンドを直接入力してデータ取得
- CSVファイルの内容を指定したオフコンのファイルへ追加
- ライブラリー一覧 (DSPLIBCコマンド) の取得
- エンティティ一覧 (DSPLIBコマンド) の取得
- オフコンのファイルデータの直接修正
- Connect-Proで作成したCSVツールの起動

取り出しイメージ



Join-Proの取り出し設定はコメントで記憶しているためExcelを保存すれば何度でも同じ条件で取り出し可能

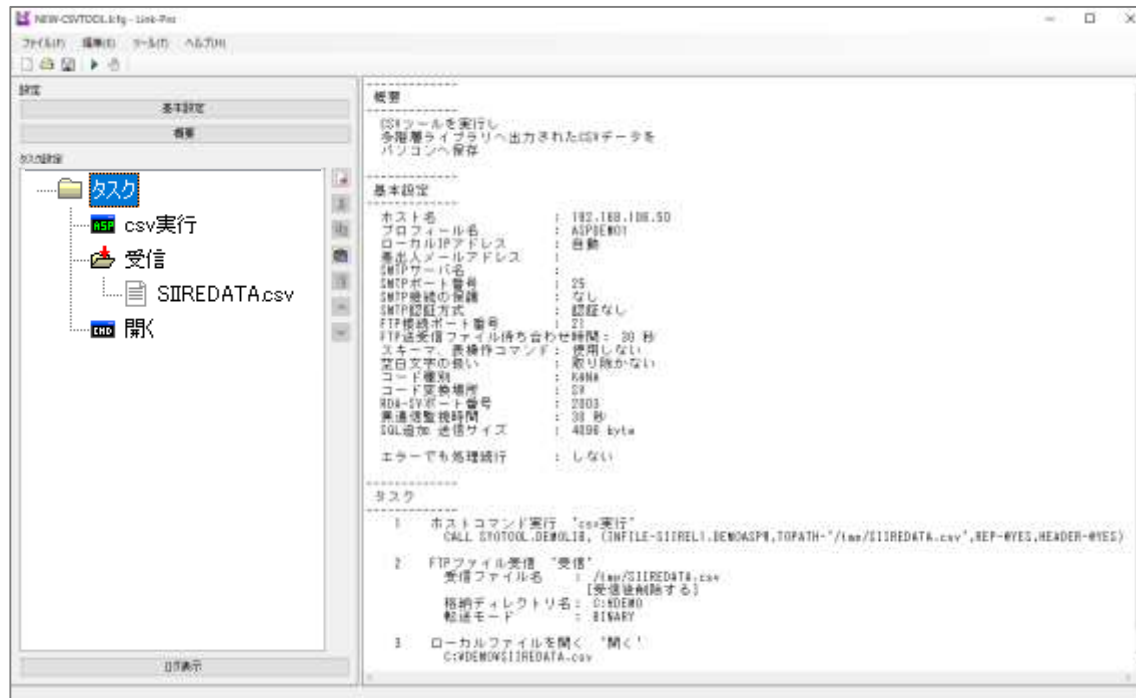
オフコンのジョブとWindowsのアプリケーションを連携して起動することができます。

## 【特長】

- K 端末エミュレータなしでオフコンと連携  
オフコンのシステムコマンドの投入やFTPによるファイル送受信処理は、すべて本ツールのみで実行できます。  
K 端末エミュレータは必要ありません。
- 定型処理の自動実行  
複数の基本機能を一連の処理として登録・実行できます。  
毎日実行する定型処理を自動化することにより、生産性や作業効率を向上させることができます。  
Windowsの「タスク」機能を利用してスケジュール実行することもできます。
- 多様な用途に対応可能  
以下の基本機能を組み合わせて多様な用途に対応することができます。
  - ホストコマンド
  - SQLコマンド
  - FTPファイル送受信
  - ローカルコマンド
  - メール送信

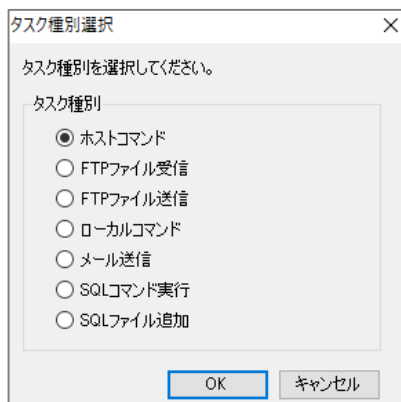


## 【画面イメージ】



左はタスク設定の一例です。

- オフコンのジョブを起動
- 出力されたファイルをFTPで受信
- 受信したファイルをアプリケーションで開く



追加できるタスクには左の種類があります。

これらを自由に組み合わせて一連の流れを作成します。

# 『今後のASPworks II』

**ASPworks II 機能アップします  
使い方事例を紹介します**



## ライブラリ設定

複数のライブラリ設定を可能にします

### 【今までは】

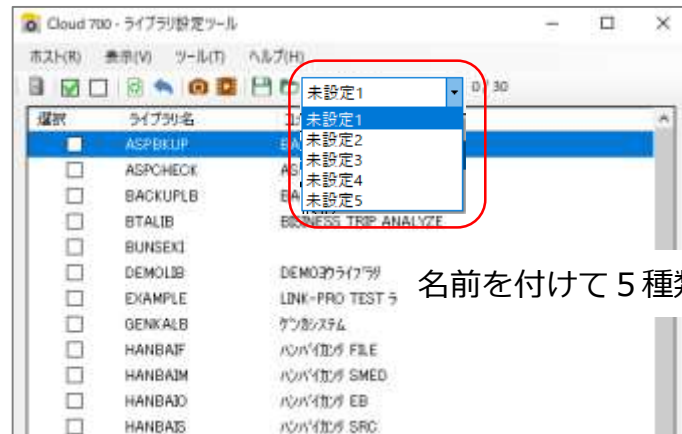
ライブラリ制限は1パターン作成

一般ユーザでログインした場合はその制限が有効  
XSYSMNGRでログインした場合は全ライブラリが使用可能

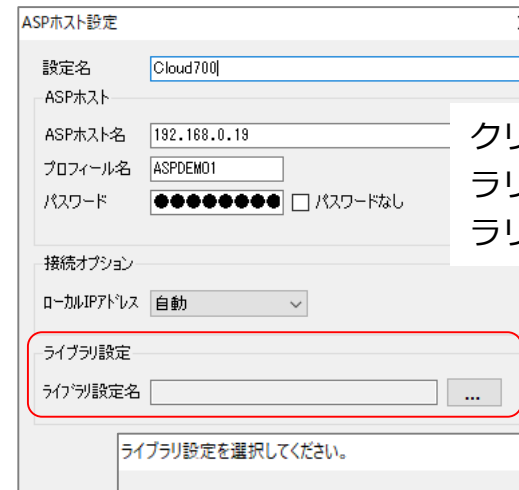
### 【これからは】

ライブラリ制限は5パターンまで作成可能

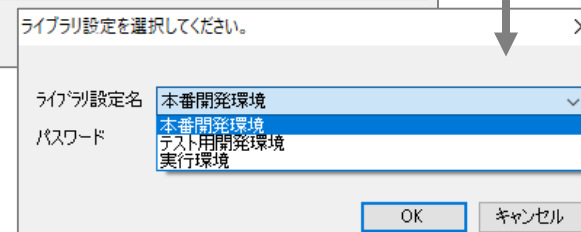
ASPホスト設定の指定でライブラリ設定名を指定



名前を付けて5種類登録可能



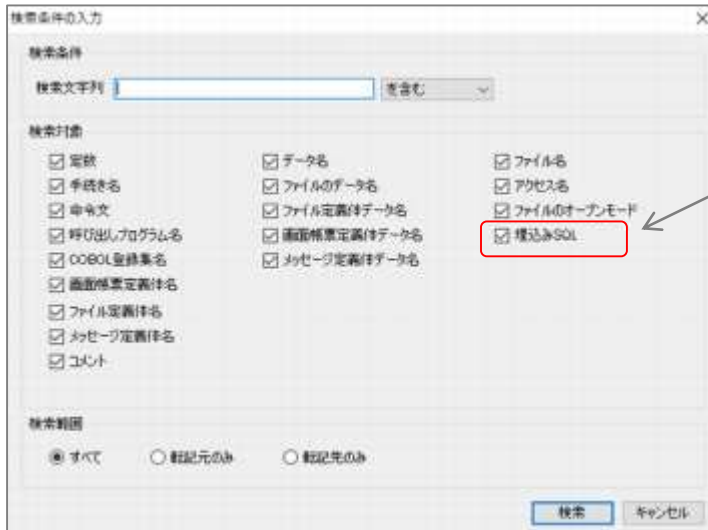
クリックすると設定しているライブラリ設定名が表示されるのでライブラリ設定名を選択



プロフィール名が「XSYSMNGR」の場合もライブラリ設定が選択できますが、今まで同様全部のライブラリを使用できる「制限なし」が選択可能となります。

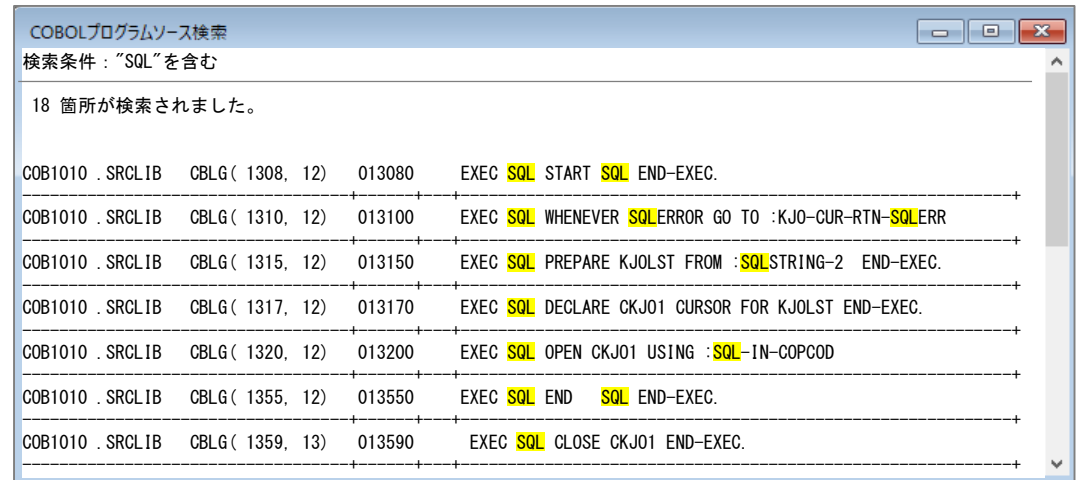
## Analyzer-Pro

COBOL Gプログラムソース検索でEXEC SQL内の検索を可能にします



ここにチェックを入れると  
EXEC SQL ~ END-EXEC内の文字列を検索します。

検索結果イメージ (『SQL』を検索)



## Link-Pro

ASPオフコンからLink-Pro (ASPworks II) をバッチ起動ができる『LinkRSH』を提供します。

ASPworks II の保守契約済みのお客様へ

使い方事例（サンプル定義集）を弊社ホームページよりダウンロード可能となります。

◆ **Link-Pro**

- ・ Connect-Proから抽出したデータをオフコンヘデータ登録する一連の流れの定義
- ・ LinkRSHツールのダウンロード

◆ **Join-Pro**

- ・ 一括取り出しのボタン作成

◆ **アラートメール**

- ・ 利用者プログラムの異常終了時のアラートメール通知プログラム

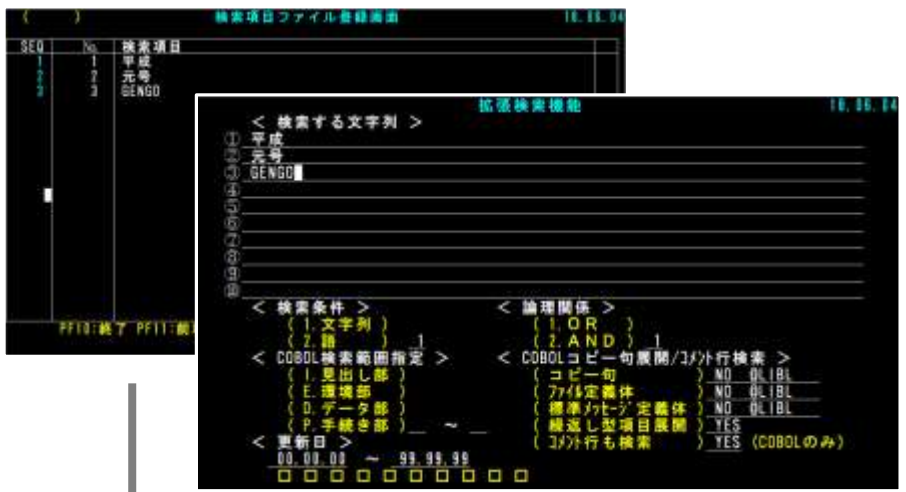
**現在準備中!!**      **近々公開します**

# 間近に迫った元号対応

CSPWORKS/資産管理 と Analyzer-Pro がお手伝いします!!

**【CSPWORKS/資産管理】**

- ドキュメント管理機能
- 項目検索リスト
- 簡易波及分析表
- オブジェクト操作
- 拡張検索 等々



検索文字列を元に対象プログラムを絞り込み

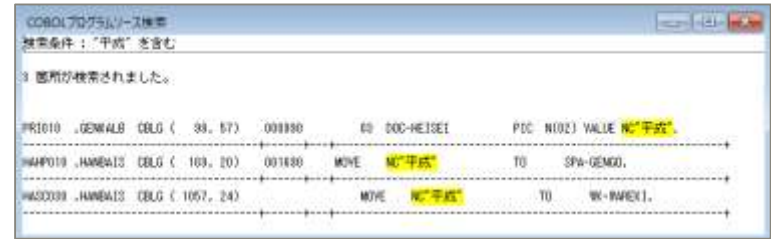
CSPWORKSはライブラリ1つずつ検索

**【Analyzer-Pro/資産解析】**

- 開発環境の解析
- プログラムソースライブラリ
- ファイル定義体ライブラリ
- 標準メッセージ定義体ライブラリ
- すべてを解析

CSPWORKSの検索結果を元に  
Analyzer-ProのCOBOLソース検索

修正の対象となるプログラムソースが見つかります!!

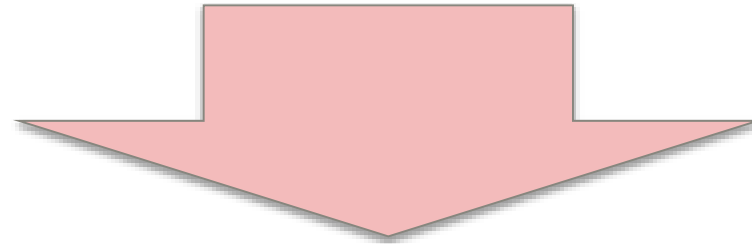


# 弊社製品をお使いのお客様

## もう一度、操作教育をお受けになりませんか？

- 導入当初に操作教育受けたけど実業務で使い始めると疑問点がたくさん
- メールや電話では聞きづらい
- 実際に画面を見ながら説明してほしい

.....等々

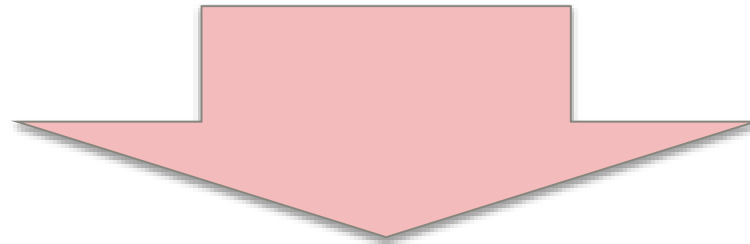


**ご連絡ください。**

**1 製品でもフルセットでもお客様のもとへ伺って疑問にお答えします。**

## 弊社担当者がお客様のもとへ説明にお伺いします。

- ノートパソコンを持ち込んで説明します。
- パソコンはモバイルルータを利用し、弊社オフクラウドに接続しますのでお客様の環境は使用しません。
- 担当者が操作するデモ画面をご覧くださいますのでプロジェクターのご準備をお願いします。



**まずはご連絡ください。**

**お客様の運用に合わせた製品をご紹介します。**

ご清聴ありがとうございました。

株式会社 コンピュータ・サービス  
代表取締役 山口 毅



〒689-2103

鳥取県東伯郡北栄町田井183-1

TEL (0858)48-3131

<http://www.computerservice.co.jp/>